Osaka University Knowledge Archive

Title	大阪大学歯学雑誌　第60巻1号　目次
Author(s)	
Citation	大阪大学歯学雑誌. 2015, 60(1)
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/60669
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

The Journal of Osaka University Dental Society

大阪大学歯学雑誌

Vol.60 No.1

Contents

規　定

平成 27 年度　大阪大学歯学会　優秀研究奨励賞　規定
平成 27 年度　大阪大学歯学会　優秀海外発表大学院生奨励賞 公募要項

総　説

FGF-2 により誘導される血管新生に対する歯根膜細胞の関与 ―― 柳　田　　学（他 1 名）　1
根尖孔外バイオフィルムモデルの開発 ―― 呉　本　勝　隆　7
ミニインプラントを維持装置としたオーバーデンチャーの
補綴設計に関する力学的研究 ―― 髙　垣　喬　三（他 2 名）　9
細胞間隙経路を介した化膿レンサ球菌の上皮バリア突破機構 ―― 住　友　倫　子　15
発達環境が神経機能に与える影響 ―― 田　熊　一　敞（他 1 名）　21

症例報告

右側第二大臼歯に鋏状咬合を伴う，右側アングルⅡ級，
左側アングルⅠ級成人症例 ―― 佐　藤　暁　子　25
Craniofacial manifestations of Loeys Dietz syndrome: A case report and a review of the literature
Case report ―― Chisato Morita（他 4 名）　31

Information

会務報告 ―― 39
大阪大学歯学会会則 ―― 45
デジタルデータ出稿の詳細 ―― 48
引用文献の表記ルール ―― 48
歯学会雑誌原稿投稿時のセルフチェックシート ―― 49
誓　約　書 ―― 50

教室研究紹介
大阪大学大学院歯学研究科　口腔外科学第二教室 ―― 51
大阪大学大学院歯学研究科　口腔病理学教室 ―― 53

表紙のことば

エコーにより声帯，気道，総頸動静脈および穿刺中の末梢静脈を描出した。エコーでは発声に応じて声帯の動きを非侵襲的に観察できるため，嗄声の鑑別などに活用できる。また気道矢状断を描出すると軟骨の位置の同定がしやすくなり，輪状甲状間膜穿刺に有用である。ペインクリニックではエコーを併用することで頸部の血管を把握でき，より安全に星状神経節ブロックを行うことができる。（歯科麻酔学教室）